



ライセンス ファイルのアップロード

ライセンス ファイルには、Cisco Unified Presence Server アプリケーションのライセンスを有効にするために必要な情報が含まれています。この章では、次のトピックについて説明します。

- [ライセンス ファイルの取得 \(P.4-2\)](#)
- [ライセンス ファイルの内容 \(P.4-3\)](#)
- [ライセンス ファイルのアップロード \(P.4-5\)](#)
- [関連項目 \(P.4-6\)](#)



(注)

このウィンドウを使用して Cisco Presence Engine と SIP プロキシサーバのライセンスをアップロードします。また、[Cisco Unified CallManager の管理] ウィンドウを使用して、適切なエンドユーザライセンスもアップロードする必要があります。詳細については、『*Cisco Unified CallManager アドミニストレーションガイド*』を参照してください。

ライセンス ファイルの取得

Cisco Unified Presence Server の新規インストール用のライセンス ファイルを取得するには、次の手順に従います。

- ステップ 1** シスコ デバイスの注文時に、シスコから Product Authorization Key (PAK) が供給されます。
- ステップ 2** CCO で提供される License Registration Web ツールを使用して、Cisco Unified Presence Server で受け取った PAK を登録します。
- ステップ 3** ライセンスを要求する Cisco Unified Presence Server の MAC アドレスと、有効な電子メールアドレスを入力する必要があります。ライセンスが必要なノードおよび電話機の台数も入力する必要があります。
- ステップ 4** CCO により、ライセンスを要求したユニット数に応じたライセンス ファイルが生成されます。このライセンス ファイルが、[ステップ 3](#) で入力した電子メールアドレスを使用して送信されます。
- ステップ 5** [ステップ 3](#) で入力した MAC アドレスと一致するサーバへライセンス ファイルをアップロードする必要があります。[P.4-5](#) の「[ライセンス ファイルのアップロード](#)」を参照してください。以降このサーバはライセンス マネージャの役割を果たします。



(注) 電話機を新しく購入した場合のライセンスの更新については、CCO で提供される License Registration Web ツールへ移動し、[ステップ 3](#) ~ [ステップ 5](#) の手順に従います。



(注) ライセンス ファイルは、ライセンス ファイルで指定されたバージョンが、クラスタ内で実行されている Cisco Unified Presence Server のバージョン以上である場合に限り、データベースへアップロードされます。バージョンチェックに失敗した場合はアラームが生成されます。正しいバージョンのライセンス ファイルを新たに取得する必要があります。システムでは、主要なリリースだけに基づいてバージョンチェックを行います。



(注) ライセンス ファイルで指定されたライセンスを使用できるのは、ライセンス ファイルがアップロードされたクラスタ内に限ります。

追加情報

[P.4-6](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

ライセンス ファイルの内容

ライセンス ファイルには、次の情報が含まれています。

- ライセンスが付与される Cisco Unified Presence Server のノード数。お客様にライセンスを付与するクラスタ内の Cisco Unified Presence Server サーバの数を示します。
- サポートされる Cisco Unified Presence Server のバージョン。
- ライセンスが付与される電話機の台数。電話機の種類ごとに個別のライセンスを生成するのではなく、ユニットライセンスの概念が使用されます。個々の電話機の種類は、一定のライセンスユニット数に対応します。
- ライセンス ファイルのインストール先となるサーバの MAC アドレス。

ライセンス サーバへライセンス ファイルをアップロードする方法については、[P.4-5](#) の「[ライセンス ファイルのアップロード](#)」を参照してください。

ライセンス ファイルのサンプル

次の例は、恒久 IP Phone ライセンスと、恒久 Cisco Unified Presence Server ノードライセンスのライセンス ファイルを示したものです。

例 4-1 恒久 IP Phone のライセンス

```
INCREMENT PHONE_UNIT cisco 5.0 permanent uncounted \
VENDOR_STRING=<Count>1000</Count><OrigMacId>000BCD4EE59D</OrigMacId><LicFileVersion>1.0</LicFileVersion> \
HOSTID=000bcd4ee59d OVERDRAFT=50 \
NOTICE="<LicFileID>20050826140539162</LicFileID><LicLineID>2</LicLineID> \
<PAK></PAK>" SIGN="112D 17E4 A755 5EDC F616 0F2B B820 AA9C \
0313 A36F B317 F359 1E08 5E15 E524 1915 66EA BC9F A82B CBC8 \
4CAF 2930 017F D594 3E44 EBA3 04CD 01BF 38BA BF1B"
```

このライセンス ファイルには、次の情報が含まれています。

- キーワード `permanent` が示すとおり、このライセンスには有効期限がありません。
- このライセンス ファイルは、1000 `PHONE_UNIT` のライセンスを付与します。
- `OVERDRAFT=50` は、1000 の 5% のライセンス超過が許可されていることを示します。ライセンス超過の値は、シスコが決定します。
- シスコ固有のフィールド `LicFileID` により、このライセンス ファイルが識別されます。
- 1 つのライセンス ファイルの同じ機能（電話機のユニット ライセンスまたはノード ライセンス）に対して複数の `INCREMENT` 行を追加することにより、ライセンス数を増やすことができます。INCREMENT 行は重複せず、署名も個別に行う必要があります。

例 4-2 恒久 CCM ノードのライセンス

```
# Optional usage agreement, legal language, tracking information
# Some other comments
INCREMENT CCM_NODE cisco 5.0 permanent uncounted \
VENDOR_STRING=<Count>3</Count><OrigMacId>000BCD4EE59D</OrigMacId><LicFileVersion>1.0</LicFileVersion> \
HOSTID=000bcd4ee59d \
NOTICE="<LicFileID>20050826140539162</LicFileID><LicLineID>1</LicLineID> \
<PAK></PAK>" SIGN="19B3 4C6C 25AC 6D22 4D75 DE6A 656B 08C5 \
30E4 16DB 771B 1393 9DC1 DBC4 C5AA 15CC 6E6C B7B8 895A DCBA \
B40F C551 2625 1C97 F20D 9977 6CFF 3603 081E 6FF2"
```

このライセンス ファイルには、次の情報が含まれています。

- キーワード `permanent` が示すとおり、このライセンスには有効期限がありません。
- このライセンス ファイルでは、CCM ノード機能のバージョン 5.0 に対して 3 つのライセンスが提供されています。
- シスコ固有のフィールド `LicFileID` により、このライセンス ファイルが識別されます。
- 1 つのライセンス ファイルの同じ機能に対して複数の `INCREMENT` 行を追加することにより、ライセンス数を増やすことができます。INCREMENT 行は重複せず、署名も個別に行う必要があります。

追加情報

P.4-6 の「[関連項目](#)」を参照してください。

ライセンス ファイルのアップロード

次の手順に従い、ライセンス ファイルの要求時に提供される MAC アドレスと一致する Cisco Unified Presence Server ノードへライセンス ファイルをアップロードします。ライセンス ファイルの入手方法については、P.4-2 の「[ライセンス ファイルの取得](#)」を参照してください。ライセンス ファイルのロード先となる Cisco Unified Presence Server ノードが、ライセンス マネージャの役割を果たします。



(注)

ライセンス ファイルは、Cisco Unified Presence Server クラスタの最初のノードに限りアップロードします。

手順

ステップ 1 [システム] > [ライセンス] > [ライセンスファイルのアップロード] の順に選択します。

[ライセンスファイルのアップロード (License File Upload)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [既存ライセンスファイル (Existing License Files)] ドロップダウン リスト ボックスに、サーバへアップロード済みのライセンス ファイルが表示されます。



(注) 既存のファイルの内容を表示するには、[ファイルの表示] をクリックします。

ステップ 3 アップロードする新しいライセンス ファイルを選択するには、[ライセンスファイルのアップロード] をクリックします。

[ファイルのアップロード (Upload File)] ポップアップウィンドウが表示されます。

ステップ 4 サーバへアップロードするライセンス ファイルを参照して選択します。

ステップ 5 [アップロード] をクリックします。

アップロード処理の完了後、[アップロード結果 (Upload Result)] ファイルが表示されます。

ステップ 6 [閉じる] をクリックします。

ステップ 7 [ライセンスファイルのアップロード (License File Upload)] ウィンドウに、アップロード済みファイルのステータスが表示されます。

追加情報

P.4-6 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [ライセンス ファイルの取得 \(P.4-2\)](#)
- [ライセンス ファイルの内容 \(P.4-3\)](#)
- [ライセンス ファイルのアップロード \(P.4-5\)](#)